

春日池公園

FUKUYAMA  
Park  
LifeLAB

第2回 11月12日(日)

野  
外  
編

時間	項目	スピーカー
10:00~10:10 (10分)	オープニング & 前回のふりかえり	事務局(CEC)
10:10~10:25 (15分)	活動紹介「自然教育について」	せとうち母家 by INCROCCE co ltd 岡田氏
10:25~11:30 (65分)	ワークショップ ・説明(10分) ・公園内を散策しながらアイデアを深めよう(45分) ・休憩と取りまとめ(10分)	事務局(CEC)
11:30~11:55 (25分)	グループ発表 & コメント (各グループ/5分)	NPO birth 佐藤氏 & 福山市立大学 根本氏 (進行:事務局)
11:55~12:00 (5分)	クロージング	事務局(CEC)



気持ちのいいワクワクする公園のある暮らしは、人生を豊かにしてくれるはず。福山市の公園を、行政や地域が連携し、みんなのアイデアとアクションで、今までにない新しい公園をつくり上げていくプロジェクトです。

## IN 春日池公園 (今年度のプログラム)

野外編 現地だからこそ発見できる魅力を見つけ、アイデアを考える



屋内編 想いやアイデアを取りまとめ、みんなでカタチ(ビジョン)にする

FUKUYAMA ParkLife LABは、  
「新しい公園のあり方」を  
**みんなで一緒に考える場**です。

→個人的な苦情・要望は控えましょう



ディスカッションの場では、  
**テーマに沿った** 発言をしましょう。

→本日のテーマは「公園の活用アイデアを考える！」です

他の方の意見には  
**「いいね！」**と肯定してあげましょう。

→理解を深めるために、もっとお話を聞いてみましょう





## 佐藤 留美 氏

NPO法人 NPO birth 事務局長

東京農工大学農学部森林利用システム学科卒業。

都市の“みどり”(グリーンインフラ)の力を引き出し、まちづくりに生かす様々なプロジェクトを生み出している。著書に「パークマネジメントがひらくまちづくりの未来」(共著、マルモ出版、2020)ほか。



## 根本 修平 氏

福山市立大学 都市経営学部 都市経営学科 准教授

九州芸術工科大学大学院芸術工学研究科生活環境専攻博士課程単位取得満期退学。

OPEN STREET FUKUYAMA(福山駅前等歩道空間活用社会実験)をはじめとして、まちの活性化プロジェクトに多数参画。家廻公園では、ベンチ制作やトイレ装飾の設計と制作ワークショップを大学の研究室で運営する。

- 福山市では公園の管理運営に民間活力を導入し、管理費の抑制を図りつつ、より質の高いサービスを提供する取り組みを推進しています。
- 中央公園におけるPark-PFI導入や家廻公園の市民の手による公園整備など、公民が連携して公園管理を行っています。

## ▼ 福山市の公園管理費推移



公民連携の取り組みを推進

### 事例① 中央公園(霞町)

福山駅周辺のにぎわい創出や回遊性向上の手段として、Park-PFIを中四国エリアで初導入。民間事業者によって、公園内にガーデンレストランや休憩スペースとなるあずまやなどを新設しました。また、定例イベントを開催し、市民が集う憩いの場となっており、イベント等での公園使用料を維持管理費に充てています。



### 事例② 家廻公園(内海町)

内海町の地域住民(やまわり公園草刈クラブ)が主体となって、福山市立大学根本研究室と連携し、花壇の整備やトイレの改修、ベンチの設置などを進めて地域に長く愛される新たな公園へと生まれ変わらせています。



前回のふりかえり

- 公園には社会課題や地域課題を解決する力があります。
- 例えば、気候変動に伴う都市災害からまちを守る力、生態系を保全する力、地域のコミュニティを醸成する力など様々です。

# Power of Park



気候変動や  
都市災害を防ぐ



美しい景観を  
形成する



生きものの  
多様性を育む



コミュニティを  
活性化する



食育の場・新鮮な食  
べ物を供給する



健康な心身を  
育てる



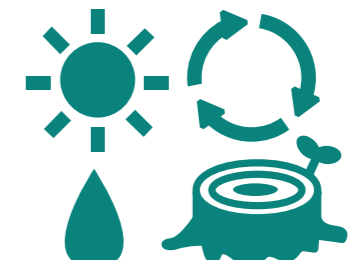
教育・福祉の場  
として活用される



経済的価値を  
生み出す



地域の文化・観光  
の拠点となる



資源循環・クリーン  
エネルギーを創出する



- 実際に公園内を散策いただきながら、春日池公園の「良いところ」「残念なところ」を見つけいただきました。
- 皆さんからのご意見をまとめた一覧表を作成しています。(別紙資料)



■ 第1回ワークショップの内容をレポートに詳しくまとめています。是非ご覧ください！



## 【ワークショップ開催レポート】 FUKUYAMA ParkLife LAB in春日池公園 ①



FUKUYAMA ParkLifeLAB  
2023年10月20日 13:02 フォローする



福山市の新しい公園のあり方を考えるFUKUYAMA ParkLife LAB。市東部に位置する春日池公園が本プロジェクトの最初の公園となります。今回はそのスタートとなる、2023年10月9日（月・祝）に開催した第1回ワークショップの様子をご紹介します。



## 自然教育について(活動紹介)



<インストラクター>

せとうち母家

by INCROCCE co ltd 取締役

Edible Satoyama Activities主宰

**岡田 臣司** Mr. Shinji Okada

1962年 広島県福山市出身

アメリカのイエローストーン国立公園にて  
'83~'85の約3年間パークレンジャー  
助手を経験した後、帰国。

現在は福山市熊野町にて周辺の豊かな自然を  
活かした里山活動に力を入れつつ、  
地域コミュニティーの在り方について  
試行錯誤を展開中！

# アメリカのパークレンジャーってどんな人？

国立公園内で自然環境を保護するために活動する職員で、主に以下の仕事を担っています。

- 開発行為などに対する許可や認可の審査
- 公園計画の作成や見直し
- 公園内の自然環境や動植物の保護のための調査や巡視
- 利用者にとって安全・快適な公園作りのための施設整備や管理運営
- 過去に損なわれた自然環境を取り戻すための自然再生事業の推進
- 公園を訪れた人々への自然解説や環境教育(インタプリテーション)

日本では環境省(国立公園)に在籍するレンジャーがいるほか、民間組織(NPO birthや日本野鳥の会など)にもレンジャーが在籍しており、日本全国様々な公園で活躍しています。

# インタプリテーションの世界

イエローストーン国立公園 1872年世界初の国立公園として米国ワイオミング州に設立  
(日本 1934年 瀬戸内海 雲仙 霧島 国立公園、現在国立公園34, 国定公園57, 都道府県立自然公園311)



## 自然教育の段階と方法

1. 親しむ(関心)
2. 気づく(感性)
3. 知る(知識)
4. 付き合い方を体験する(共生の技術)
5. まねる(模倣→慣れる)
6. 大切に考えて行動する



## 自然教育の目的

- ☆ 自然を理解、共感し、自然を大切に考えて行動できる人を増やす。
- ☆ 自然からのメッセージを受け止める。
- ☆ 物事は人間関係の中で、社会のルールとして決められていく。
- ☆ ファシリテート“ そそのかし”が必要。
- ☆ 究極的には個々が自らの能力を最大限に発揮できるようにすることであり、用意されている答えに導く形(誘導的)であってはいけない。

(自然教育研究センター 小林 毅氏の文章より)

Silent Spring “沈黙の春”(1962年上梓、鳥や人に無害で奇跡の化学物質と言われ農薬や殺虫剤に広く使われたDDTの危険性をいち早く告発し、世界的禁止運動の端緒となり環境保護の先鞭をつけた)の著者レイチェル・カーソン女史がその著作Sense of Wonder “驚きの感性”のなかで、

If a child is to keep alive his inborn sense of wonder, he needs the companionship of at least one adult who can share it, rediscovering with him the joy, excitement, and mystery of the world we live in.

(妖精の力に頼らないで)生まれつき備わっている子供の“驚きの感性”をいつも新鮮に保ち続けるためには、私たちが住んでいる世界の喜び、感激、神秘などを子供と一緒に再発見し、感動を分かち合ってくれる大人が少なくとも一人は傍に必要がある。



有害鳥獣捕獲事業  
(福山市)



# 耕作放棄地の 解消作業



# 六条大麦の栽培



蜜源植物（ラベンダー、クローバー、レンゲ、  
ヘアリーベッチ、ハリエニシダなど）  
の種を蒔き、養蜂を始めました。



西洋ミツバチの養蜂と採蜜作業



親子ワークショップ HUC 母親アップデートコミュニティ



# まとめ

## ■ 新しい発見や学び・驚きを得られる自然教育プログラム

[プログラム参加者からいただいた声]

- 猪の箱罾の仕組みを初めて見た。
- 猪との駆け引きが難しそう。
- ニホンミツバチと西洋ミツバチの養蜂の違いに驚いた。 など

## ■ 地域の方と一緒に取り組むことの大切さ

- ほとんどの農家で高齢・後継者不足が進み単独作業が多い。
- 協力して作業を行うことが同士感が強まる。

## ■ 春日池公園の活用アイデア

- 公園内の生き物と食草・植樹図版の制作
- 養蜂(西洋ミツバチ)
- 本格的なビオトープの設置

# ワークショップ

## 1. 5つのテーマごとにグループに分かれていただきます

※テーマはのちほどご紹介します。

発表担当(1名)と記録担当(3名)を決めてください。(散策しながらでもOK)

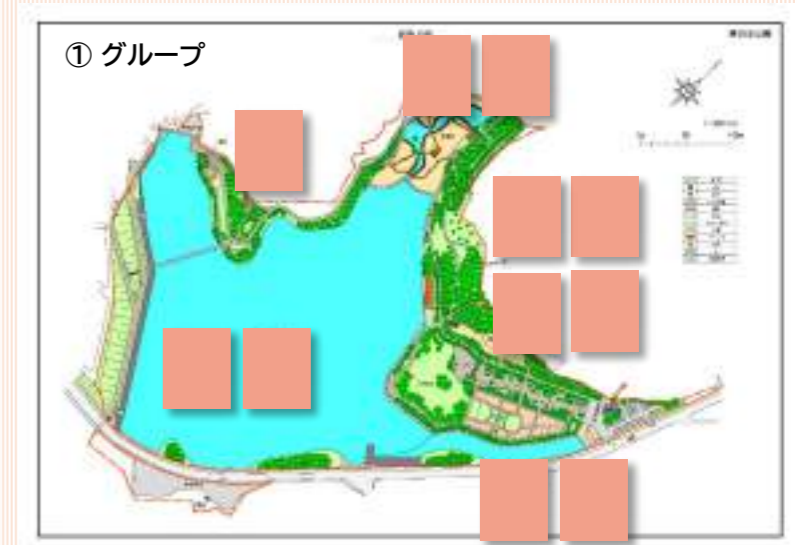
## 2. グループで公園内を散策しながら、 テーマに沿った活用アイデアを考えましょう

(11:20までに戻ってきてください)

付箋に「場所」「アイデア名」「具体的な内容」を記入して、  
グループごとにMAPに貼ってください。

※「具体的な内容」は簡単でOK!


たくさんアイデアを出しましょう!



↑活用場所の近くに貼ってください

## 3. 振り返りの際に、グループごとに発表いただきます。




 大きな樹木や春日池など  
自然のある風景をいっぱい楽しめる！

草ぼうぼうだったり、枯木が多かったり、  
見た目には残念な場所が多い…




## ① みどり豊かな公園にしよう！

 自然(虫取り・どんぐりなど)や遊具が  
あって、広い広場も整備されている

みんなが集まって活動できる  
きっかけ(イベント)や環境が不十分…



## ② 誰でもチャレンジできる 公園にしよう！


 春日池のあるロケーションが最高で  
ゆったりと過ごせるスポットはある！

水辺を眺める景色が遮られているなど、  
ポテンシャルを活かせていない…

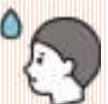


## ⑤ 居心地の良い公園にしよう！


5つのテーマで  
春日池公園活用を  
考えましょう！

 植物や生き物などの自然と  
江戸時代から続く歴史のある公園！

木の名前や石碑の内容が分からないので  
知らないまま通り過ぎてしまう…



## ③ 楽しく学べる公園にしよう！

 サイズ感が良く自然もあるので、散歩や  
エクササイズにちょうど良い！

ウォーキングコースや歩行距離、  
健康遊具の使い方が分からない



## ④ 心身ともに健康になれる 公園にしよう！

## 第1回ワークショップで出たアイデア(参考)

### ① みどり豊かな公園にしよう！



- 落ち葉の清掃ボランティア
- 生き物の生育環境をつくりたい
- バラ以外にも寄せ植えしてみたい
- 食べられる花などの植物を育てる

### ② 誰でもチャレンジできる公園にしよう！



- 自然を活かした遊びがしたい
- 誰でも遊べる遊具
- 水辺を使った遊びがしたい(釣りなど)
- 車イスでも安心して使えるトイレや手洗い施設
- もっと人が集まるイベントがしたい

### ③ 楽しく学べる公園にしよう！



- 草むらで生き物を育てる
- 木に樹名板を付ける
- バードウォッチング
- かまどベンチを使った防災イベント
- 看板や説明板をキレイに統一する

### ④ 心身ともに健康になれる公園にしよう！



- ウォーキングコースや距離表示をつくる
- 自然の中で癒されたい
- 春日池でウォータースポーツ
- 安全にスケボーやサイクリングができる環境づくり

### ⑤ 居心地の良い公園にしよう！



- 樹木を間引いて景色を良くする
- カヤックで春日池のゴミ拾い
- ベンチやテーブルをつくる
- 火を使えるスポットがほしい
- ロケーションを活かしたキャンプ場

クロージング

次回は、

**12月3日(日)14時～16時 @東部市民センター**

**野外編** 現地だからこそ発見できる魅力を見つけ、アイデアを考える



**屋内編** 想いやアイデアを取りまとめ、みんなでカタチ(ビジョン)にする